

10月 やまべ



令和5年
9月29日発行
第6号

運動会を終えて

校長 平澤一彦

10月 神無月を迎えました。毎年この時期になると、キンモクセイの花が咲くのを心待ちにしています。風が運んでくるキンモクセイの香りに、秋の訪れを感じることができます。

先月24日に行われた山部ふれあい運動会は、保護者・おじいさん・おばあさん・地域の方々に、子どもたちが全力で走り、生き生きと競技する姿を見ていただくことができました。保護者の皆様や地域の方々には、早朝からの準備や運動会終了後の片付けにご協力をいただきました。また、競技にもふるってご参加いただき、大いに運動会を盛り上げてくださいました。まさに、「山部みんなで一致団結！ ～協力して盛り上がろう！～」のスローガンのもと、学校、家庭、地域が一体となったすばらしい運動会だったと思います。改めて感謝申し上げます。

運動会までの間には、残暑の中、いっぱい汗をかき真剣に練習している姿や、本番でも力一杯頑張る姿を子どもたちが見せてくれ、私たちに大きな感動を与えてくれました。このような感動は、子どもたちのひたむきな姿から生まれてくるものです。今年の山部小では紅白で勝敗を争いました。勝負ごとですから、必ず勝者と敗者がいます。勝つことを目指して必死にがんばることは、とても大事なことです。負けた方も悔しさに涙が出るほど、気持ちを込めて競技に臨んでいたはずですが、でも、もっと大事なことは、勝っても負けても全力を尽くすことです。運動会を通して「がんばることはすばらしいことだ」「負けても、最後までがんばる姿はカッコいい」そんな気持ちを、子どもたちにもたせることができたのではないかと感じています。苦しくてもがんばったことを認めてもらえた子どもは、達成感を感じます。達成感自信や意欲につながります。そして、自信や意欲をもった子どもは、また次の活動で一生懸命がんばり、また達成感をもちます。自信→意欲→達成感→自信…、というサイクルを経ることで、子どもたちは成長します。

学校の教育活動の中心は「学習」を通して「学力」を身に付けることです。しかし、教科等の学習以外にも集団生活や学校行事を通して、たくさん身に付け成長していきます。10月以降には、5・6年生の宿泊学習、1・2年生や3・4年生の校外学習、十王スポーツフェスティバルへの参加、やまびこフェスティバル、持久走大会などがあります。山部小では、日常の授業と同様に学校行事を大切に、学校だからこそ育てられる力を大切にしていきます。今月も皆様方のお力添えをよろしく願いいたします。



9/24 多くの山部コミュニティ、OB、OGがお手伝い・競技に参加してくださいました。